

作物共通

オオタバコガ、ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ

発生 の 動 向

1 オオタバコガ

- (1) 令和5年の基準圃場（北上市成田）におけるオオタバコガのフェロモントラップへの誘殺は、平年より早い5月第1半旬から認められた（表1）。
- (2) 基準圃場におけるオオタバコガのフェロモントラップへの年間誘殺数は、平成30年以降、概ね増加傾向であり、令和5年は過去10年で最も多く誘殺された（図1）。

表1 基準圃場におけるオオタバコガのフェロモントラップでの初誘殺確認時期

年次	初誘殺確認時期（月-半旬）											平年
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
基準圃場 （北上市成田）	5-4	5-4	5-3	5-3	5-6	6-1	7-4	5-4	5-4	4-5	5-1	5-4

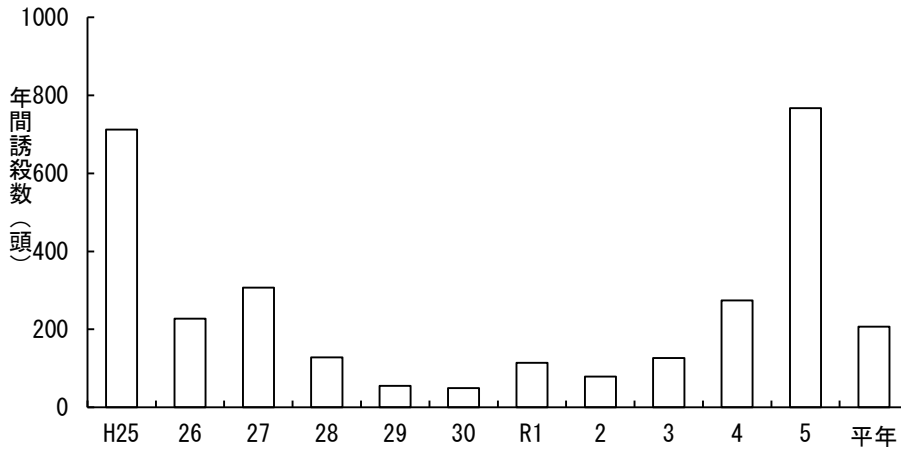


図1 基準圃場（北上市成田）におけるオオタバコガのフェロモントラップ年間誘殺数の年次推移

2 ハスモンヨトウ

- (1) 令和5年の基準圃場（北上市成田）におけるハスモンヨトウのフェロモントラップへの誘殺は、平年より早い6月第1半旬から認められた（表2）。
- (2) 基準圃場におけるハスモンヨトウのフェロモントラップへの年間誘殺数は、平成26年以降、年次間差は大きいものの、概ね増加傾向であり、令和5年は過去10年で最も多く誘殺された（図2）。

表2 基準圃場におけるハスモンヨトウのフェロモントラップでの初誘殺確認時期

年次	初誘殺確認時期（月-半旬）											平年
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
基準圃場 （北上市成田）	6-2	6-2	6-2	7-1	5-5	5-4	7-4	6-3	5-5	6-4	6-1	6-3

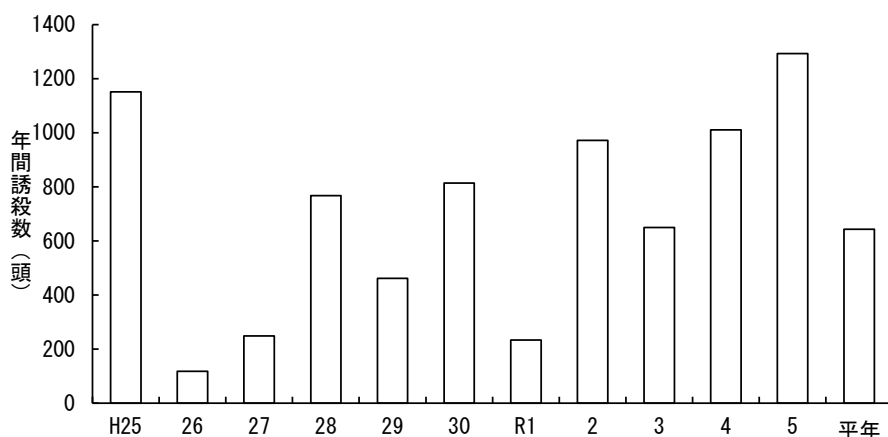


図2 基準圃場（北上市成田）におけるハスモンヨトウのフェロモントラップ年間誘殺数の年次推移

3 シロイチモジヨトウ

- (1) 令和5年の基準圃場（北上市成田）におけるシロイチモジヨトウのフェロモントラップへの誘殺は、平年より早い6月第3半旬から認められた。本県におけるシロイチモジヨトウの初誘殺確認時期は、4月から8月と年次間差が大きい（表3）。
- (2) 基準圃場におけるシロイチモジヨトウのフェロモントラップへの年間誘殺数は、年次間差が大きいですが、令和5年は過去7年で最も多く誘殺された（図3）。

表3 基準圃場におけるシロイチモジヨトウのフェロモントラップでの初誘殺確認時期

年次	初誘殺確認時期（月-半旬）								平年
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
基準圃場 （北上市成田）	8-2	8-1	6-5	4-5	7-3	5-5	6-4	6-3	6-5

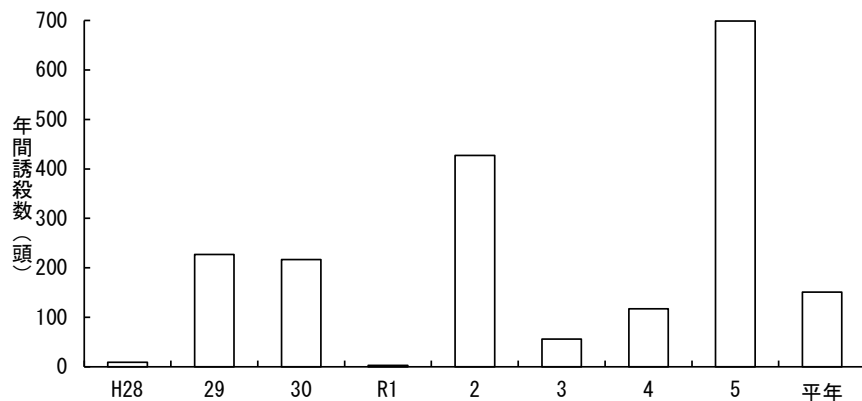


図3 基準圃場（北上市成田）におけるシロイチモジヨトウのフェロモントラップ年間誘殺数の年次推移

防除対策

1 オオタバコガ、ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ共通

- (1) 本県においてオオタバコガ、ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウは飛来性のチョウ目害虫であり、発生の年次間差が大きいため、予察情報等に注意し、適期防除に努める。

2 オオタバコガ

- (1) オオタバコガの若齢幼虫を対象とする防除は、フェロモントラップに第1世代雄成虫の誘殺が始まった時期から誘殺数が増加する時期に開始するのが効果的である（病虫害防除技術情報 H24-1 参照）。